

校長挨拶

4月に赴任しました校長の小笠原雅和です。どうぞよろしくお願いします。
青森県立むつ養護学校のホームページにアクセスしていただきありがとうございます。



本校は、青森県むつ市にあり、知的障害と肢体不自由の児童生徒94名（小学部30名、中学部15名、高等部49名）が学んでいます。

「児童生徒一人一人の障害の状態や特性に応じて、資質・能力の育成をめざし、自立と社会参加の達成を図る」という学校教育目標のもと、児童生徒の教育的ニーズに応じた指導・支援に教職員が協力して取り組みます。また、本校は、地域の特別支援教育のセンター的な役割として、下北地域（むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村）の市町村教育委員会と連携した教育相談や地域の幼・保・小・中・高校への支援も行います。

学習活動については、今年度も地域と協働した教育活動に積極的に取り組みます。

むつ市立奥内小学校やむつ市立近川中学校と協働した浜奥内海水浴場の清掃活動、むつ工業高等学校とのものづくり活動、大湊高等学校野球部及びむつ工業高等学校野球部とのエールボール活動、パラスポーツ体験の拡大を図るため、生涯スポーツの振興とした近川保育園・奥内小学校・近川中学校との四校園スポーツ交流会、小中学部では希望する児童生徒の居住地校交流や今年度からは始める交流籍制度による学習を行います。

また、外部専門家をお招きした学習の展開をすすめ、児童生徒の学習活動への興味や関心を高め、主体的に学び合えるような授業を行います。

新型コロナウイルス感染症については、いまだ予断を許さない状況があります。日常の感染症対策（手洗いやうがい、マスクの着用、消毒、換気等）を行いながら教育活動を続けていきます。そして、学習形態のひとつとして、ICT機器を積極的に活用した授業を行います。

保護者並びにご家族の皆様におかれましては、今年度の本校の教育活動についてのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年4月